

AKB Future Project 2nd Stage ~北海道と世界の明日を創る

北海道の現状

豊富な観光資源・食・自然
しかし...
若者の地元離れ・少子高齢化

理想 - 現実 = 課題

〈地域での学び〉

- ・SDGsの視点 × 地域の課題を探究
- ・地域でキャリア課題を探究
- ・地域と協働したプロジェクト実践

〈期待できる成果〉

- ・グローバルな視点と地域理解
- ・地域への当事者意識
- ・課題解決に向けた企画力・実践力

理想

あらゆる年代が
住みやすい環境

運営指導委員会

コンソーシアム

北海道教育委員会・胆振総合振興局
室蘭工業大学・登別市・登別市教育委員会
登別市社会福祉協議会・登別商工会議所
登別国際観光コンベンション協会

AKB Future Project 委員会

ローカル探究部門

- ・課題探究の企画・運営
- ・地域との協働
- ・5つのユニット（防災・産業・医療・福祉・循環型社会）

グローバル探究部門

- ・海外フィールドワーク
- ・イングリッシュキャンプ
- ・SDGsの視点

地域共同学習
実施支援員



前期課程：地域と世界を知る

4回生：地域課題を探究する

5回生～：地域でキャリア課題を探究する

卒業後のアクションへ

令和3年度の目標

取組状況

成果と課題

課題探究

- ・課題探究との相関により、生徒のキャリアデザインを深める
- ・非対面による手法を構築する
- ・探究を社会の課題と関連させる

- ・4回生5回生で課題探究を実施
- ・全探究が非対面を含む調査を実施
- ・6回生でキャリア形成のための「学びのプロジェクト」、生徒が設計する学習活動実施

【成果】: ICTを活用し非対面型の手法を構築／課題探究からキャリア形成までのカリキュラムを構築
【課題】: 教科の単元を踏まえたカリキュラム設計／対面型の活動を実施できない場合の動機付け

地域協働

- ・コンソーシアムへの教育資源集約と、フィールドワークへの活用
- ・コンソーシアム企画事業の実施
- ・地域からの探究講師招聘

- ・地域人材を招聘する活動を実践した
- ・コンソーシアム企画事業を実施した
- ・4、5回生全員が非対面を含む調査を実施

【成果】: 次年度以降のコンソーシアム継続／生徒主導による地域協働の土壌形成
【課題】: コンソーシアム等教育資源の他校との共有／協働の双方向性を更なる活性化

グローバル

- ・地域と接続する形でのイングリッシュデイ実施
- ・地域での探究と関連づける形での海外フィールドワーク実施

- ・本校において、自然災害をテーマとしたイングリッシュデイを実施
- ・4回生5回生を対象に、海外オンラインプログラムを実施

【成果】: 校内および外部団体への成果共有／地域課題との関連づけ
【課題】: 情報共有や交流で得た成果を探究の比較対象にとどめず、地域での実践に応用すること